

公募案内（准教授）

所属	物質理工学院
職名	准教授
人数	1名
専門分野	生体分子化学およびその関連分野（生物が関わる機能を化学的に解明し、環境、エネルギー、化学、食品、医療分野へと応用展開する研究等）
職務内容	<p>物質理工学院に所属し、応用化学系ライフエンジニアリングコースを担当する。</p> <p>（研究関連）：独立して研究室を主催し、当該専門分野において最先端の研究を先導する。ライフエンジニアリングコースの教員内で積極的に共同研究を行い、分野融合連携を推進することが強く望まれる。</p> <p>（教育関連）：日本語および英語にて学士課程、大学院における学生の研究指導、講義、学生実験を担当する。また、実践型アントレプレナー人材教育プログラムや国際化に向けた取り組みに貢献する。</p>
応募資格	博士の学位もしくはそれに相当する能力を有すること。
勤務予定地	すずかけ台キャンパス（最寄り駅：すずかけ台）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分、週38時間45分）
任期	任期無し（東京工業大学の定年は65歳）
試用期間	6ヶ月
給与	<p>年俸制※を適用する。</p> <p>※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。）</p> <p>年俸額は現行規則に基づき、採用初年度は標準の値を参考に、次年度以降は評価次第となります。なお、退職手当は、退職時に別途支給されます。</p> <p>●参考年俸額（規則上の金額例示であり、実績額ではありません）</p> <p><准教授（博士修了後職歴5年）></p> <p>標準：750万円</p> <p>最低：700万円 } 評価により 最高：860万円 } 変動します</p>
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和4年4月1日以降，できるだけ早い時期
応募締切	令和3年11月1日（月曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後，面接，セミナー等をお願いする場合があります。

	対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<p>1. 略歴調書（高卒以上の学歴，職歴，受賞歴，電子メールアドレス）</p> <p>2. 業績調書：①学術論文（査読有），②国際会議論文，③総説・解説，④著書，⑤特許，等に分類／基調講演や招待講演は明記／学術論文と国際会議論文の被引用数（Citation）とそれらをまとめたh指数（h-Index）を，使用したデータベース名*とともに付記 *Google Scholar Citations, Scopus, Web of Science または Inspire</p> <p>3. 主要原著論文別刷り 3 編以内</p> <p>4. 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績（科学研究費補助金，受託研究費，その他の競争的資金に分類／名称，課題名，研究期間，総額，代表・分担，分担額（研究代表者でない場合は明記））</p> <p>5. 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想（書式任意，A 4 用紙 2 ページ程度）</p> <p>6. 教育に関する実績および着任後の抱負（書式任意，A 4 用紙 2 ページ程度）</p> <p>7. 社会活動（学会活動における役職を含む）に関する実績</p> <p>8. 参考意見を伺える方（2名）の氏名，所属，および連絡先</p>
書類提出方法	<p>必要書類の PDF を 1 つの zip ファイルに圧縮して（データの容量は 20MB 以内に収めてください），E-mail で問い合わせ先のアドレスに送付してください。E-mail のタイトルは「応用化学系ライフエンジニアリングコース准教授応募」としてください。</p> <p>受理後、3 営業日以内に確認の返信メールと共に所定書式の業績総括表をお送りします。必要事項を記入後，迅速に送付してください。</p> <p>返信が無い場合はお問い合わせください。重いファイルの場合、受け取れないことがあります。</p>
問合せ先	<p>所属：物質理工学院応用化学系 氏名：教授 山中 一郎</p> <p>連絡先 E-mail: yamanaka.i.aa@m.titech.ac.jp</p>
その他	<p>(1) 応募書類に含まれる個人情報 は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）</p> <p>(4) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>